

WJ-NV250 を使った監視録画システム構成・設定例

- ・本書では、システムの接続、カメラ登録、レコーダーの録画設定などについて説明しています。
アラームによる録画、スケジュールによる録画を使用せずに、すべてのカメラを24時間録画することを想定して説明しています。
- ・お使いの機種によっては、説明の画面と機器の画面が異なる場合があります。
- ・以下の機種を使用して説明しています。（2015年10月現在）

レコーダー

WJ-NV250シリーズ

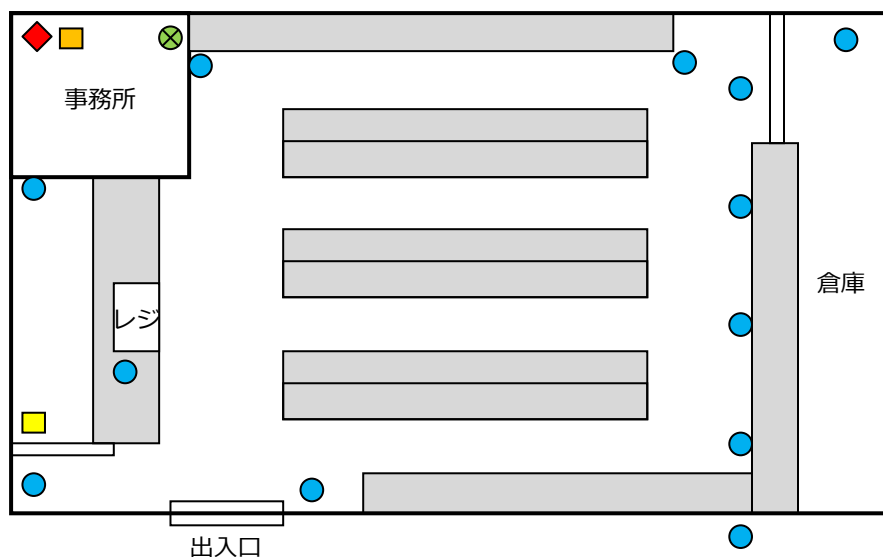
カメラ

WV-SPN310AV、WV-SPW310

※レコーダーやカメラの最新情報やファームウェアのバージョン情報などについては、
パナソニックサポートウェブサイト（<http://panasonic.biz/security/support/index.html>）を
参照してください。

機器構成 — 配置イメージ（小規模店舗）

● カメラ ◆ レコーダー ■ メインモニター □ サブモニター ⊗ HUB



※屋外に設置するカメラは、屋外用のカメラを使用。

※サブモニターは店内威嚇用として任意に設置（ライブ画専用モニター）。

もくじ

| | |
|---|----|
| 設置・設定 | 3 |
| 1. 機器の準備 | 3 |
| 2. 機器の接続 | 4 |
| 3. 事前準備：レコーダーのライセンス（解除キー番号）の取得 | 5 |
| 4. 電源投入：すべての機器の電源を入れ、解除キー番号を登録する | 7 |
| 5. レコーダーの設定：カメラ登録と録画設定をする（らくらくスタート） | 10 |
| 運用・操作 | 13 |
| 1. 画面の見かた | 13 |
| 2. 再生する | 14 |
| 3. SD カードにコピーする | 15 |
| 4. SD カードから再生する | 17 |

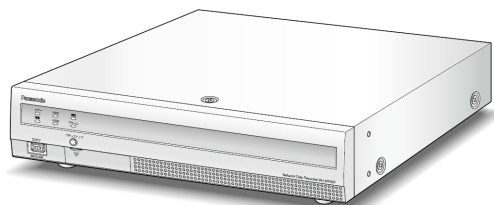
設置・設定

1. 機器の準備

- システム構成に応じて以下の機器を準備してください。

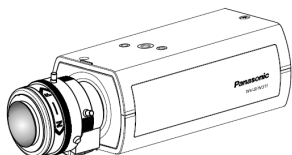
レコーダー（ネットワークディスクレコーダー）

WJ-NV250シリーズ × 1台

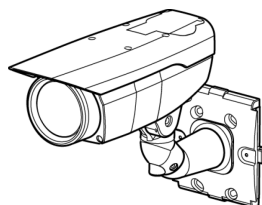


カメラ（ネットワークカメラ）

WV-SPN310AV × 必要台数



WV-SPW310 × 必要台数



スイッチングHUB

接続する機器数に応じたポート数を持ったスイッチングHUB（PoE給電対応タイプ）

モニター（HDMI対応モニター、BNC対応モニター）

メインモニター：ライブ画像・再生画像・設定メニューを表示するモニター【必須】

推奨モニター品番 FDF2305W（EIZO株式会社製）

サブモニター：ライブ画像のみを表示するモニター【店内威嚇用として任意に設置】

（サブモニターとしてHDMIモニターも接続可能）

（5台以上のカメラを接続するとき）

カメラ拡張キット（WJ-NVE20JW）

カメラ接続台数を増やすためのライセンスキット（機器ではなく、ライセンスシートだけの製品）

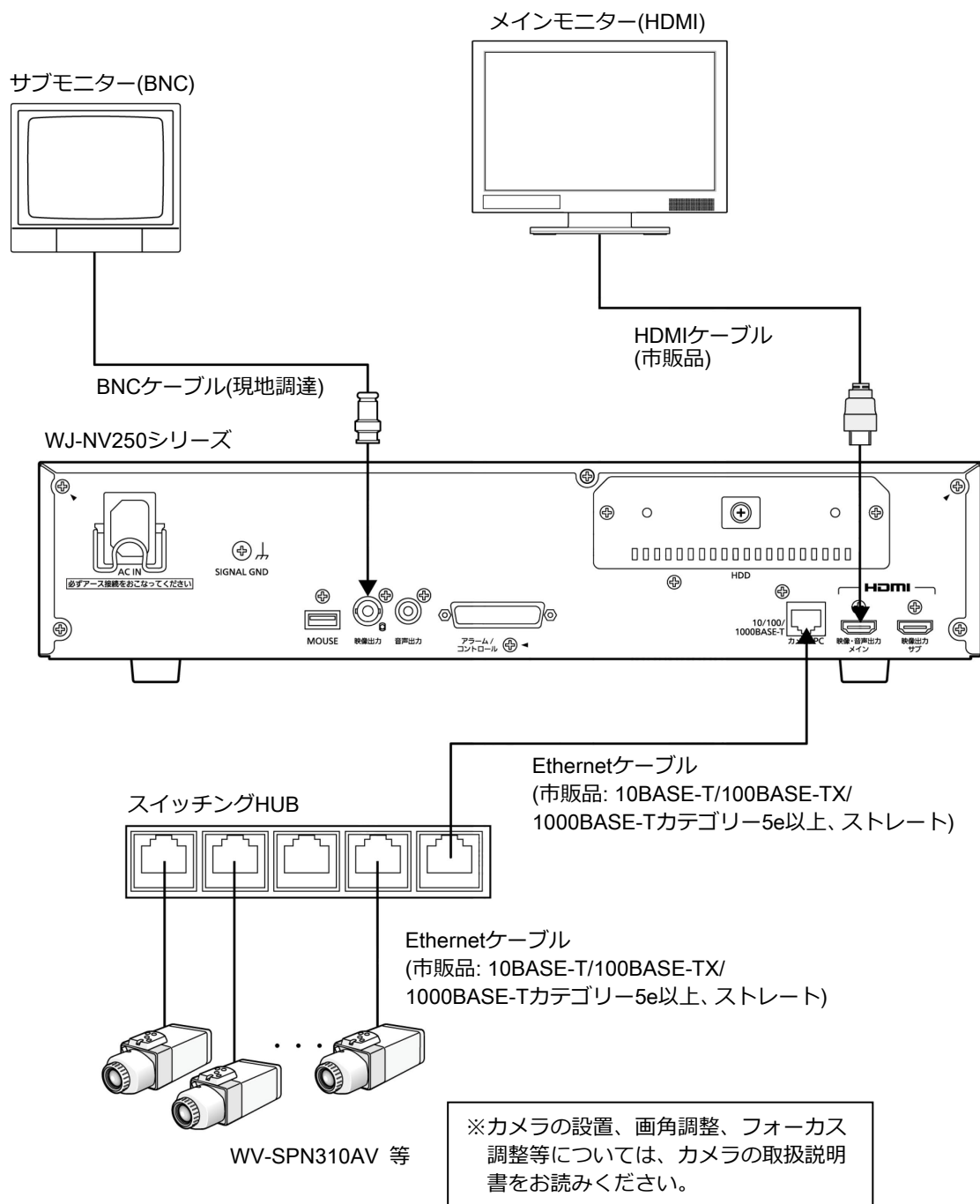
カメラ接続台数に応じて、以下の必要数のカメラ拡張キットを購入してください。

| カメラ台数 | 4台まで | 9台まで | 12台まで | 16台まで | 24台まで |
|--------------|------|------|-------|-------|-------|
| カメラ拡張キットの必要数 | 必要なし | 1 | 2 | 3 | 4※1 |

※1 24ch用のカメラ拡張キット（WJ-NVE21JW）を1キットで24台まで増設できます。

2. 機器の接続

- 以下の図のように機器を接続してください。



3. 事前準備：レコーダーのライセンス（解除キー番号）の取得

- レコーダーに付属の「起動情報案内カード」を参照して、**解除キー番号**を取得します。

- 準備品：・インターネットに接続できるパソコン、または携帯電話
- ・レコーダーに付属の起動情報案内カード
 - ・カメラ拡張キットがある場合は、その起動情報案内カード

起動 I D 番号： XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

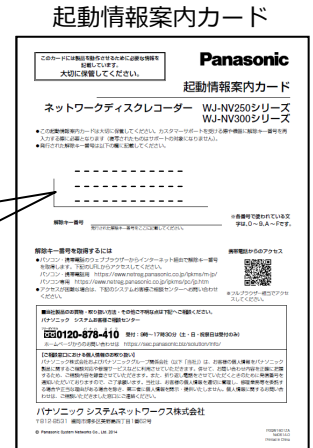
暗号 I D 番号： XXXX-XXXX

機器 I D 番号： XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

解除キー番号

発行された解除キー番号をここに記載してください。

※各番号で使われている文字は、0～9、A～Fです。



Step1 キー管理システムの登録IDをお持ちの場合は、Step2へ進む

キー管理システムの登録 ID をお持ちでない場合

- ご販売店様情報を登録して、**登録ID**と**パスワード**を発行します。

(1) パソコンまたは携帯電話から**キー管理システム**にアクセスします

キー管理システムURL

パソコン専用 : <https://eww.netreg.panasonic.co.jp/ipkms/pc/jp.htm>

パソコン・携帯電話用 : <https://eww.netreg.panasonic.co.jp/ipkms/m-jp/>

※ 携帯電話からアクセスするときは、フルブラウザ相当でアクセスしてください。
(携帯電話の機種によっては接続できないことがあります)

- ・パソコン専用URLの場合は、「**新規登録を行う場合はこちらをクリック**」⇒「**ご販売店様登録**」をクリックします
- ・パソコン・携帯電話用URLの場合は、「**ご販売店様登録**」を選択します

(2) 画面の指示に従って、ご販売店様の情報を入力します

- ・ユーザー様ご自身が登録する場合は、「**ご販売店様登録情報**」の会社名にはユーザー様の名前を入力してください。

(3) **登録ID**と**パスワード**が発行されますので、大切に保管してください

重要

- ・登録IDとパスワードは、大切に保管してください。次回以降、新たに登録IDを取得する必要はありません。発行された登録IDを使用してください。
- ・パスワードは、定期的に変更してください。パスワードの変更は、パソコン専用URLにログインし、「パスワード変更」から行ってください。

Step2 パソコンまたは携帯電話から**キー管理システム**にアクセスします

キー管理システムURL

パソコン専用 : <https://eww.netreg.panasonic.co.jp/ipkms/pc/jp.htm>

パソコン・携帯電話用 : <https://eww.netreg.panasonic.co.jp/ipkms/m-jp/>

※ 携帯電話からアクセスするときは、フルブラウザ相当でアクセスしてください。
(携帯電話の機種によっては接続できないことがあります)

- ・パソコン専用URLの場合は、キー管理システムに登録済みの**登録ID**と**パスワード**を入力してログインします
- ・パソコン・携帯電話用URLの場合は、「**解除キー番号発行**」を選択し、キー管理システムに登録済みの**登録ID**と**パスワード**を入力してログインします



Step3 画面の指示に従って、**機器ID番号**、**起動ID番号**および**暗号ID番号**を入力します

Step4 **解除キー番号**が発行されます

解除キー番号はレコーダー本体に登録しますので、起動情報案内カードに記入し、大切に保管してください。

カメラ拡張キットがある場合

Step5 Step3、Step4を繰り返して、カメラ拡張キットごとの**解除キー番号**を取得します

4. 電源投入：すべての機器の電源を入れ、解除キー番号を登録する

- レコーダーに**解除キー番号**を登録します。

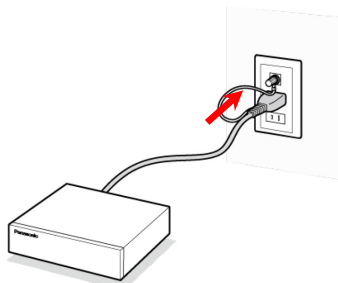
Step1 スイッチングHUBやモニターなど、レコーダーに接続されている機器の電源を入れます

メモ

- ・電源の入れ方は、各機器の取扱説明書をお読みください。

Step2 最後にレコーダーの電源を入れます

レコーダーの後面パネルの電源端子に、付属の電源コードを接続して電源プラグをAC100 V 50 Hz/60 Hzの電源コンセントに差し込みます



⇒通電ランプが点灯し、システムチェック中はメインモニターに起動中画面が表示されます



起動後に、解除キー番号の登録を促す画面が表示されます


解除キー番号を登録すると、この画面は表示されなくなります。
解除キー番号の入手方法は、本機に付属の起動情報案内カードをお読みください。

Step3 レコーダーに解除キー番号を登録します

- (1) [設定]ボタンをクリックします



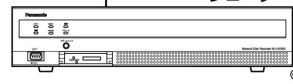
操作は、

- ・メインモニター上のマウスカーソル()をマウスで動かしてクリックします

メインモニター (HDMI)



レコーダー

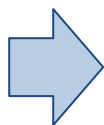


マウス

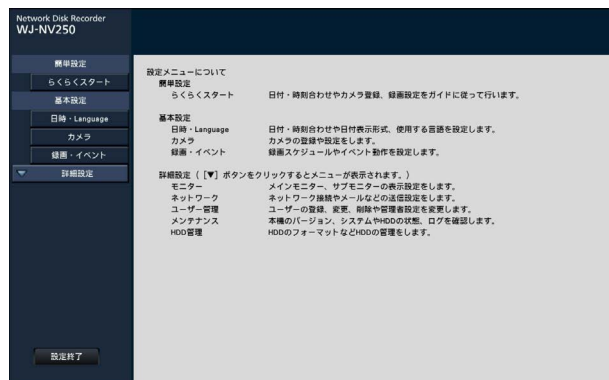
(2) ログイン画面では、以下のユーザー名とパスワードを入力します

管理者名とパスワードの初期値

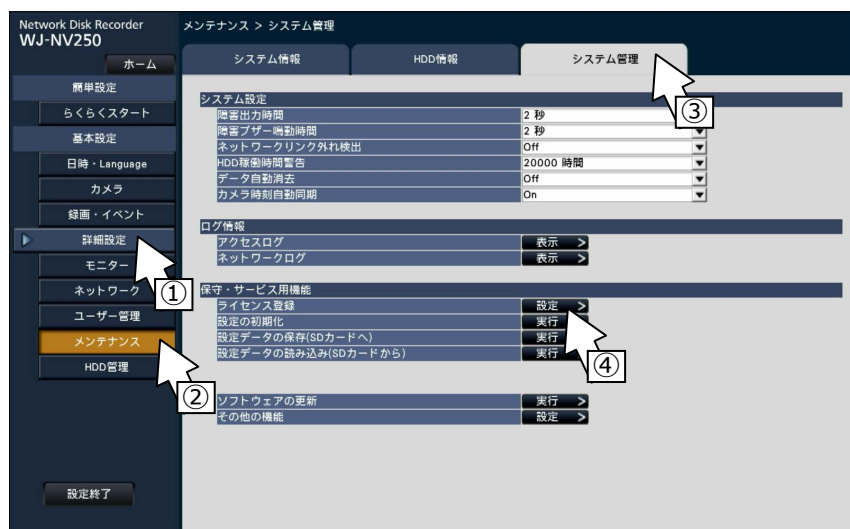
ユーザー名 : ADMIN
パスワード : 1 2 3 4 5



設定画面が表示されます

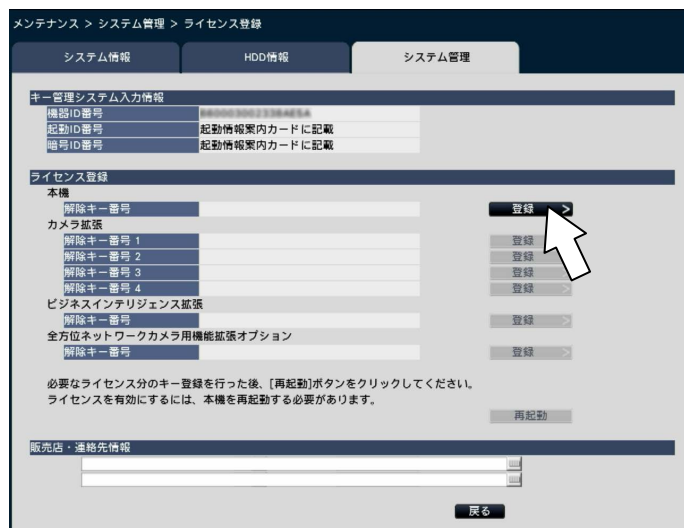


(3) ①[詳細設定] ⇒②[メンテナンス] ⇒③[システム管理]タブ ⇒④[ライセンス登録]の[設定>]の順にクリックします



ライセンス登録画面が表示されます

(4) 「本機」－「解除キー番号」の[登録>]ボタンをクリックします



- (5) ソフトキーボードを使って、事前に入手したレコーダーの解除キー番号を入力し、[登録]ボタンをクリックします



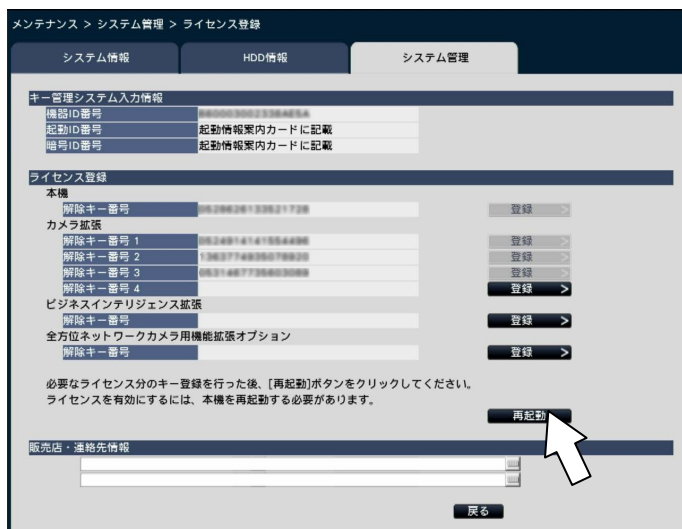
- (6) カメラ接続台数を増やす場合は、カメラ拡張キットの解除キー番号を登録します

「カメラ拡張」 - 「解除キー番号」の[登録>]ボタンをクリックして、上記(4)(5)を繰り返します

メモ

- レコーダーの解除キー番号の登録を先に行います。逆順での登録はできません。

- (7) 最後に[再起動]ボタンをクリックします



レコーダー本体が再起動し、
各ライセンスが有効になります

5. レコーダーの設定：カメラ登録と録画設定をする（らくらくスタート）

- レコーダーの「らくらくスタート」で、レコーダーにカメラを登録し、基本的な録画設定をします。

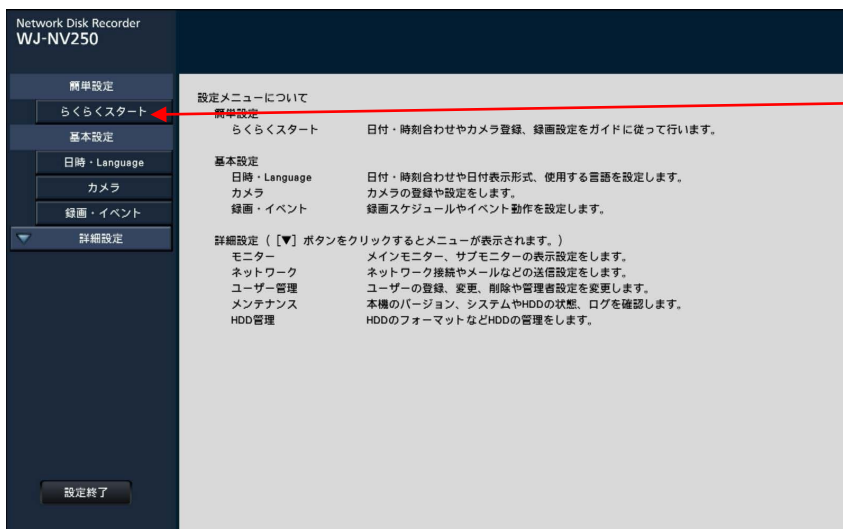
らくらくスタートでできること

- ・日付と時刻の設定
- ・カメラの登録
- ・カメラ表示位置の入れ換え
- ・録画のフレームレート、画質の設定

メモ

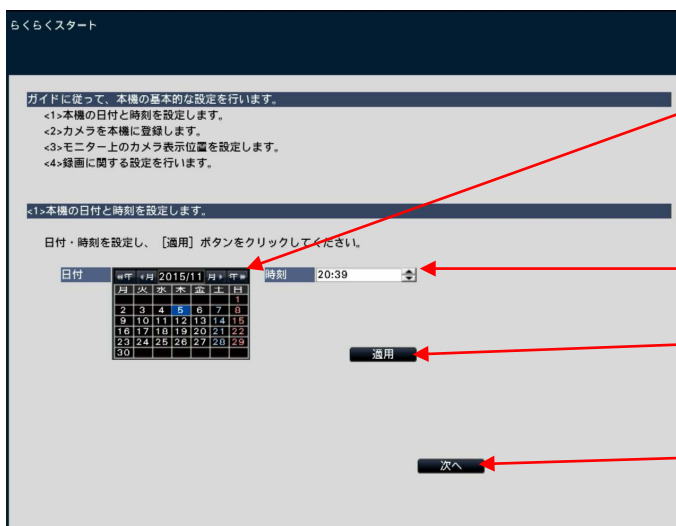
- ・上記以外は、カメラの設定およびレコーダーの初期設定のままで動作します。
- ・音声（録音）の設定、イベント録画（アラームなど）の設定、時刻の再設定を行う場合は、らくらくスタートではなくレコーダーの取扱説明書を参照して詳細設定から行ってください。

Step1 設定メニューのトップ画面で[らくらくスタート]を選択します



①[らくらくスタート]ボタンをクリックします

Step2 現在の日付、時刻を設定します



①現在の日付を設定します
カレンダーから年月日を選択します
[<<年] [年>>]ボタン：年を切り換えます
[<月] [月>]ボタン：月を切り換えます

②現在の時刻を設定します

③[適用]ボタンをクリックします
⇒00秒に設定されます

④[次へ]ボタンをクリックします

Step3 レコーダーにカメラを登録します

らくらくスタート

※2カメラを本機に登録します。

1. 検出方法に応じてボタンをクリックしてください。

接続しているすべてのカメラを検出 **新規検出**

追加/交換したカメラのみを検出 **追加検出**

2. 接続したカメラの品番がすべて表示されているかを確認してください。

| カメラ | 品番 | 検出結果 | カメラ | 品番 | 検出結果 |
|-----|----|------|-----|----|------|
| 1 | | | 9 | | |
| 2 | | | 10 | | |
| 3 | | | 11 | | |
| 4 | | | 12 | | |
| 5 | | | 13 | | |
| 6 | | | 14 | | |
| 7 | | | 15 | | |
| 8 | | | 16 | | |

3. [次へ]ボタンをクリックして、カメラを本機に登録します。
※検出結果が「新規」「交換」「追加」のカメラに、IPアドレスを自動的に付与します。

※検出したカメラのDHCP設定がOnの場合、本機はカメラのDHCP設定をOffに変更し、IPアドレスを自動的に付与します。

キャンセル **次へ**

①[新規検出]ボタンをクリックします

②接続したすべてのカメラが表示されているかを確認します
「消失」や空欄があれば、カメラの電源や接続を確認して、再度[新規検出]ボタンをクリックします

③[次へ]ボタンをクリックします
カメラにIPアドレスが自動的に設定され、カメラ画像が表示されます

Step4 カメラの表示位置の入れ換えをします（カメラ番号の入れ換え）

Network Disk Recorder WJ-NV250

カメラを入れ換える

画像を元の位置から移動先にドラッグ＆ドロップすると、2つのカメラが入れ替わります。

■カメラタイプも入れ換える

[更新]ボタンをクリックすると画像を再描画します。

録画に際する設定を行う場合は[次へ]ボタンを、設定を終了する場合は[終了]ボタンをクリックしてください。

更新 **終了** **次へ**

カメラの状態

| カメラ | 品番 | 状態 |
|-----|----|----|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| 9 | | |
| 10 | | |
| 11 | | |
| 12 | | |
| 13 | | |
| 14 | | |
| 15 | | |
| 16 | | |

①カメラ番号を入れ換えたいカメラをドラッグし、入れ換え先にドロップします
この例の場合、カメラ1とカメラ11が入れ替わります

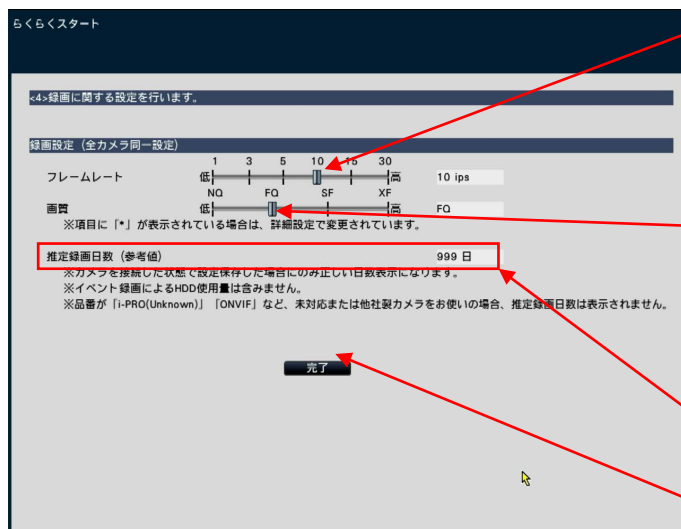
②[更新]ボタンをクリックして入れ換え後のカメラ画像を表示します

③入れ換えが終わったら、[次へ]ボタンをクリックします

※カメラ数によって、画面分割数は変わります。

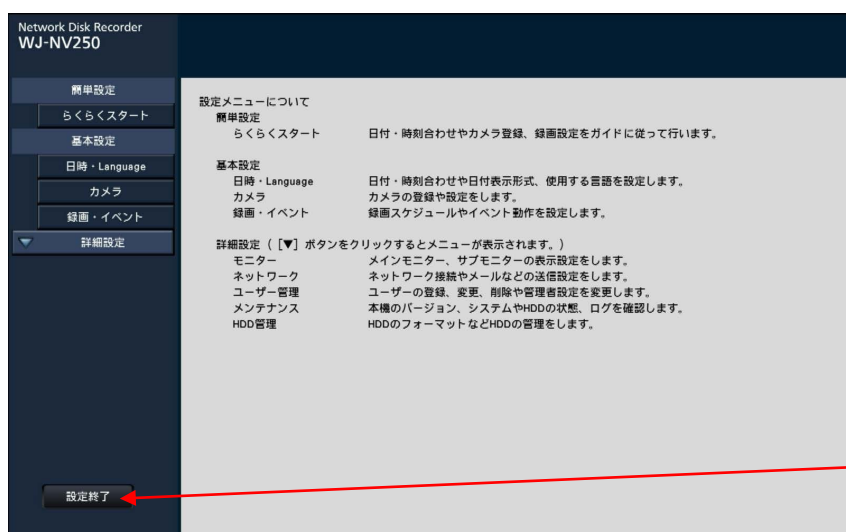
※左上から右に1,2,...16の順で表示されます。

Step5 録画の設定をします



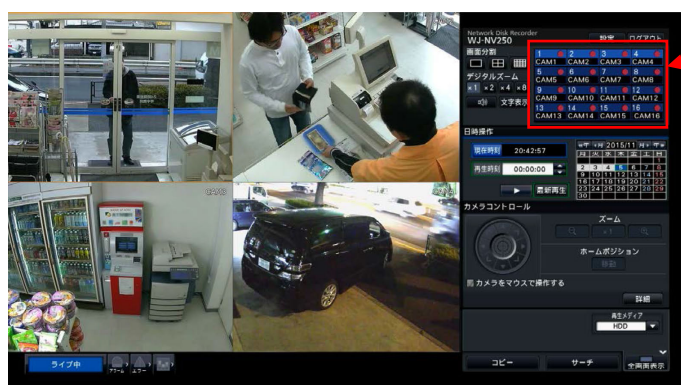
- ① フレームレートを設定する
1ips ⇒ 1秒間に1枚の画像を録画
:
10ips ⇒ 1秒間に10枚の画像を録画
:
30ips ⇒ 1秒間に30枚の画像を録画 (よりなめらか)
- ② 画質を設定する
NQ(標準画質)
FQ(高画質)
SF(最高画質)
XF(超高画質) (よりきれい)
- ③ 推定の録画可能日数を確認します
- ④ [完了]ボタンをクリックします
設定を保存し、設定メニューのトップ画面に戻ります

Step6 設定メニューを終了します



- ① [設定終了]ボタンをクリックします

Step7 録画状況を確認します



- ① 録画中の表示 (●) になっていることを確認します

以上で録画開始までの設定は完了です。

運用・操作

1. 画面の見かた

The screenshot displays the WJ-NV250 Network Disk Recorder interface. The main area is split into four live camera feeds: a store entrance (CAM1), a cashier (CAM2), a refrigerated display (CAM13), and a car (CAM14). The right side contains several control panels:

- 操作パネル (Operation Panel):** A grid of buttons for switching between 16 cameras (CAM1 to CAM16). It also includes a 'デジタルズーム' (Digital Zoom) section with 'x1', 'x2', 'x4', and 'x8' options, and a '文字表示' (Text Display) button.
- 日時操作パネル (Date/Time Operation Panel):** Features a '現在時刻' (Current Time) display (20:42:57), a '再生時刻' (Playback Time) display (00:00:00), and a '最新再生' (Latest Playback) button. It also includes a calendar for selecting dates.
- カメラコントロール (Camera Control):** Includes a 'ズーム' (Zoom) section with a 'ホームポジション' (Home Position) button and a 'カメラをマウスで操作する' (Operate camera with mouse) option.
- 再生操作パネル (ライブ) (Playback Operation Panel (Live)):** Located at the bottom right, it includes a '再生' (Playback) section with a '再生時刻' (Playback Time) display (20:44:12), a '再生時刻' (Playback Time) display (00:00:00), and buttons for '録画種別' (Recording Type), 'スケジュール' (Schedule), 'イベント' (Event), and '動作検知' (Motion Detection). It also features a '詳細設定' (Detailed Settings) button and a '2015/11/05' date selector.

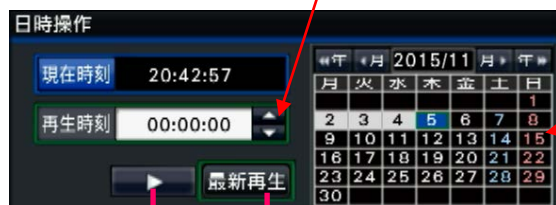
At the bottom left, the **状態表示パネル (Status Display Panel)** shows two buttons: 'ライブ中' (Live) and '再生モード' (Playback Mode). Below these, a legend indicates that 'ライブ中' means 'ライブ画像を表示中' (Live image is being displayed) and '再生モード' means '再生画像を表示中' (Playback image is being displayed).

At the bottom center, the **再生操作パネル (再生) (Playback Operation Panel (Playback))** is shown, which includes a '再生' (Playback) section with a '再生時刻' (Playback Time) display (20:44:12), a '再生時刻' (Playback Time) display (00:00:00), and buttons for '録画種別' (Recording Type), 'スケジュール' (Schedule), 'イベント' (Event), and '動作検知' (Motion Detection). It also features a '詳細設定' (Detailed Settings) button and a '2015/11/05' date selector.

2. 再生する

2.1. 日時を指定して再生する

日時操作パネル



[再生]ボタン

[最新再生]ボタン

①[▲][▼]ボタンをクリックして、再生したい時刻に設定します

②再生したい日付をクリックします
⇒再生が開始されます

※日付を変更しない場合は、再生時刻を設定して
[再生]ボタンをクリックします

※[最新再生]ボタンをクリックすると、最後の録画
日時の30秒前から再生を開始します

2.2. タイムラインから指定して再生する

日時操作パネル（再生中）



再生スライダー

バーは再生中の時刻を表しています
タイムライン上で再生したい時刻にバーをドラッグし
て再生時刻を変更します
⇒その時刻の再生が開始されます

2.3. 再生中、一時停止中の操作

再生操作パネル（再生）



- 再生を開始する
- 一時停止する
- 再生を停止し、ライブ画に戻る
- 早戻し／早送り再生する
- 前の／次の時刻の再生をする

再生操作パネル（一時停止）



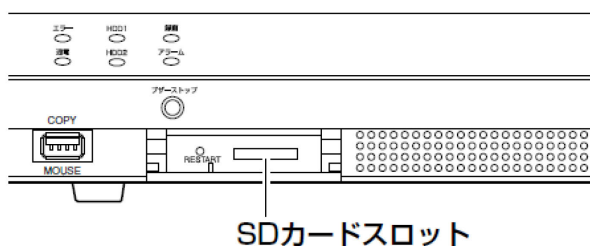
- 1コマ戻して／1コマ進めて再生する
- 静止画像をSDカードに保存する（スナップショット）
（1画表示時のみ可）

3. SD カードにコピーする

- 録画画像をSDカードにコピーします。

コピー先に、DVDドライブなどを設定する場合は、レコーダーの取扱説明書 操作・設定編をお読みください。

Step1 レコーダーにSDカードを挿入します



Step2 [コピー]ボタンをクリックします



Step3 コピーするデータの条件を設定して[コピー実行]をクリックします



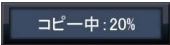
①カメラ選択
コピーしたいカメラ番号を選択します

②コピー先
コピー先に「SD」を選択します

③コピー範囲設定
録画データの始点と終点を設定します

④コピー先メディアの残容量とコピーするデータのデータ容量を確認し、[コピー実行]ボタンをクリックします

Step4 コピー開始確認画面で、[OK]ボタンをクリックします

⇒コピーが開始され、状態表示パネルに  が表示されます
表示が消えたら、コピー終了です

メモ

- ・コピー中に[コピー]ボタンをクリックすると、コピー中止確認画面が表示され、コピーを中止することができます。（コピー中止確認画面を表示中でもコピーは継続しています。）

重要

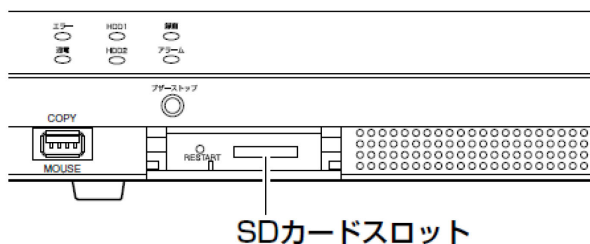
- ・コピー中は、SDカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。SDカード内のデータが壊れることがあります。
- ・コピーは、ビューワーソフト→画像→音声の順に行われるため、コピー先の残容量によっては画像や音声のコピーされないことがあります。

4. SD カードから再生する

- SDカードにコピーした録画画像を再生します。

レコーダー本体以外での再生方法やDVDドライブでの再生方法などは、レコーダーの取扱説明書 操作・設定編をお読みください。

Step1 レコーダーにSDカードを挿入します



Step2 再生メディアの「SD」を選択します



- ①再生メディア
「SD」を選択します

Step3 コピーデータリストから選択して再生します



- ①コピーデータリストの件数を絞り込む場合
(1)表示カメラで絞り込む場合に、選択します
(2)日時範囲で絞り込む場合に、始点・終点を設定します
(3)[絞り込む]ボタンをクリックします
⇒コピーデータリストが絞り込まれます

- ②再生したい日時の行を選択します

- ③[再生]ボタンをクリックします
⇒再生を開始します

※コピーデータリストの日時行をダブルクリックしても再生を開始します

- ④[停止]ボタンをクリックすると、ライブ画に戻ります

コピーデータリスト

[前ページ]/[次ページ]ボタンでリスト表示ページを切り換えます